

令和4年6月
大竹市議会定例会（第3回）議事日程

令和4年5月31日10時開会

日 程	議案番号	件 名	付 記
第 1		会議録署名議員の指名	
第 2	議案第32号	令和4年度大竹市土地造成特別会計補正予算 (第1号)	生 活 環 境 (原案可決)
第 3	議案第33号	令和4年度大竹市一般会計補正予算 (第3号)	総務文教付託

○会議に付した事件

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 議案第32号 (報告・表決)
- 日程第 3 議案第33号 (説明・付託)

○出席議員 (15人)

1 番	賀 屋 幸 治	2 番	藤 川 和 弘
3 番	原 田 孝 徳	4 番	小 中 真樹雄
5 番	中 川 智 之	6 番	小田上 尚 典
7 番	北 地 範 久	8 番	西 村 一 啓
9 番	和 田 芳 弘	10 番	網 谷 芳 孝
11 番	児 玉 朋 也	12 番	山 崎 年 一
13 番	日 域 究	14 番	細 川 雅 子
15 番	寺 岡 公 章		

○欠席議員 (なし)

○説明のため出席した者

市 長	入 山 欣 郎
副 市 長	太 田 勲 男
教 育 長	小 西 啓 二
総 務 部 長	佐 伯 和 規
市 民 生 活 部 長	中 村 一 誠
健康福祉部長兼福祉事務所長	三 原 尚 美
建 設 部 長	山 本 茂 広
建設部地籍調査担当部長	小 田 健 治
上 下 水 道 局 長	古 賀 正 則
消 防 長	小 田 明 博
総務課長併任選挙管理委員会事務局長	柿 本 剛
企 画 財 政 課 長	三 井 佳 和

○出席した事務局職員

議 会 事 務 局 長	三 上 健
議 事 係 長	北 修 治

10時00分 開議

○議長（賀屋幸治） おはようございます。定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

日程に入る前に、去る5月25日開催の全国市議会議長会第98回定期総会の席におきまして、永年勤続等の表彰がありましたので、事務局より報告をさせます。

○議会事務局長（三上 健） それでは、受賞されました方のお名前を申し上げます。

正副議長4年以上表彰、寺岡公章殿。

議員15年以上表彰、日域究殿。

議員10年以上表彰、網谷芳孝殿。

以上でございます。

○議長（賀屋幸治） なお、表彰状及び記念品の伝達は、後日、議長室にて行います。

これより、直ちに日程に入ります。

~~~~~○~~~~~

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（賀屋幸治） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、議長において、6番、小田上尚典議員、7番、北地範久議員を指名いたします。

~~~~~○~~~~~

日程第2 議案第32号 令和4年度大竹市土地造成特別会計補正予算（第1号）

○議長（賀屋幸治） 日程第2、議案第32号令和4年度大竹市土地造成特別会計補正予算（第1号）を議題といたします。

本件に関し、委員長の報告を求めます。

生活環境委員長、日域究議員。

生活環境委員会議案審査報告書

令和4年5月23日、第3回定例会において本委員会に付託の議案は、審査の結果、下記のとおり決定したので、会議規則第110条の規定により報告します。

記

| 議案番号 | 件 名 | 審査の結果 |
|--------|---------------------------|-------|
| 議案第32号 | 令和4年度大竹市土地造成特別会計補正予算（第1号） | 原案可決 |

令和4年5月24日

大竹市議会議長 賀屋 幸治 様

生活環境委員長 日域 究

○生活環境委員長（日域 究） それでは、5月23日の本会議におきまして、生活環境委員会に御付託をいただきました議案1件につきまして、5月24日に委員会を開催し、審査を行いましたので、審査経過の概要並びに結果について、御報告申し上げます。

議案第32号令和4年度大竹市土地造成特別会計補正予算(第1号)でございますが、本件では、「以前示された土地造成特別会計償還スキームでは、令和4年度に小方中学校用地、令和8年度に小方小学校用地を売却する想定となっていたが、今年度小方地区のまちづくり基本構想の見直しを検討する中で、どのように償還スキームを調整するか考えを伺う」との質疑に対しまして、「今年度、小方地区の用途地域の変更の前提として、小方地区のまちづくり基本構想の修正作業を行っている。その内容を踏まえ、本年9月頃には、新たな償還スキームを示したい」との答弁がございました。

他にも質疑がございましたが、本席では省略いたします。

質疑を終結し、討論に入りましたが、討論はなく、採決の結果、本件は原案のとおり可決すべきものと決しております。

以上で、生活環境委員会に御付託いただきました議案1件の審査報告を終わります。

○議長(賀屋幸治) ただいまの委員長の報告に対し、これより、質疑に入ります。

質疑の通告は受けておりませんが、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(賀屋幸治) 質疑なしと認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

これより、討論に入ります。

討論の通告は受けておりませんが、討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(賀屋幸治) 討論なしと認めます。

これをもって、討論を終結をいたします。

ただいま議題となっております本件を採決いたします。

本件に関する委員長の報告は、原案可決であります。

本件は委員長の報告のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(賀屋幸治) 御異議なしと認めます。

よって、本件は原案のとおり可決されました。

~~~~~○~~~~~

日程第3 議案第33号 令和4年度大竹市一般会計補正予算(第3号)

○議長(賀屋幸治) 日程第3、議案第33号令和4年度大竹市一般会計補正予算(第3号)を議題といたします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

副市長。

○副市長(太田勲男) 議案第33号令和4年度大竹市一般会計補正予算(第3号)につきまして御説明申し上げます。

このたびの補正予算は、国の方針に基づき新型コロナウイルス感染症に対応するための事業について計上するものでございます。

金額といたしましては、歳入歳出にそれぞれ7,618万2,000円を追加し、予算総額を152

億9,395万3,000円にするものでございます。

内容を順に説明させていただきますが、説明の都合により、7ページの歳出から御説明申し上げます。

第3款民生費は、3,089万円を増額するものでございます。

内容といたしましては、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食費などの物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対し、児童1人当たり5万円の生活支援特別給付金を支給するための費用を計上するものでございます。

第4款衛生費は、4,529万2,000円を増額するものでございます。

内容といたしましては、60歳以上の方や18歳以上の基礎疾患がある方などが対象となる4回目の新型コロナウイルスワクチン接種に必要な費用を計上するものでございます。

以上が歳出予算の概要でございます。

続きまして、6ページからの歳入予算につきまして御説明いたします。

第14款国庫支出金は、7,618万2,000円を増額するものでございます。

内容といたしましては、子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費国庫補助金を2,555万円、子育て世帯生活支援特別給付金給付事務費国庫補助金を534万円、新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金を3,508万3,000円、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金を1,020万9,000円計上するものでございます。

以上で、議案第33号令和4年度大竹市一般会計補正予算（第3号）の提案説明を終わります。よろしく御審議賜り御承認くださいますようお願い申し上げます。

○議長（賀屋幸治） これより、質疑に入ります。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（賀屋幸治） 質疑なしと認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

議案第33号は、総務文教委員会に付託いたします。

お諮りいたします。

議事の都合により、6月1日から6月6日までの6日間、休会といたしたいと思っております。

これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（賀屋幸治） 御異議なしと認めます。

よって、6月1日から6月6日までの6日間、休会することに決しました。

お諮りいたします。

本日、議決された各案件につきまして、その条項、字句、数字、その他の整理を要するものにつきましては、その整理を議長に委任されたいと思っております。

これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（賀屋幸治） 御異議なしと認めます。

よって、条項、字句、数字、その他の整理は議長に委任することに決定いたしました。

この際、御通知申し上げます。

本日、本会議終了後、総務文教委員会を、その終了後、総務文教委員協議会を、それぞれ第1委員会室で開催する旨、委員長から通知を受けております。御参集いただきますようお願い申し上げます。

以上をもちまして、本日の日程は全部終了いたしました。

6月7日は、午前10時に開会いたします。

ただいま御出席の各位には、別に書面による通知はいたしません。お含みの上、御参集をお願いいたします。

本日は、これにて散会いたします。

10時09分 散会

上記、会議のてんまつを記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和4年5月31日

大竹市議会議長 賀屋 幸治

大竹市議会議員 小田上 尚典

大竹市議会議員 北地 範久